科目ナンバリング	U-LAS21 10001 SJ48						
授業科目名 <英訳>	ドイツ語ＩＡ（文法） D1105,D1124 Primary German A			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 湯浅　博章		
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	金3/金4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツ語の初級文法をきちんと理解して学びながら、習得した内容を基にして基礎的なコミュニケーション能力を養成することを目標とします。
新しい言語を学ぶためにはその言語の仕組み（＝文法）を理解することが必要ですが、これは言語を実際に使えるようになるための作業の一つです。そのため、この授業では文法的な内容を学ぶだけではなく、学んだ内容でどのようなコミュニケーションを行うことが可能かという観点から、インターネットや多様な補助教材を援用して基礎的なコミュニケーション能力も身に付けられるように進めて行きます。

[到達目標]

・ドイツ語の基本的な仕組みをしっかり理解して、実際に使えるように多様な練習を通して身に付ける。
・学んだ内容をもとに、語学力の４技能（「読む」「書く」「聞く」「話す」）を総合的に訓練することによって、ドイツ語圏での滞在や日常生活に必要となる基礎的なコミュニケーション能力も身に付ける。

[授業計画と内容]

この授業では、ドイツ語の基礎的な仕組みを理解しながら、初級文法の内容が確実に身に付くように練習します。また、習得した内容が実際のコミュニケーションにどのように活かせるかという観点から、ドイツ語圏に滞在する際に必要となる表現も併せて練習して行きます。

前期に扱う文法項目およびコミュニケーション上の学習項目は、概ね以下の通りです。
第１回：導入～アルファベート
第２回：挨拶表現と発音の基礎
第３回：ドイツ語文の基本的な仕組み～動詞の基本的な使い方(1)；人と知り合う(1)
第４回：ドイツ語文の基本的な仕組み～動詞の基本的な使い方(2)；人と知り合う(2)
第５回：名詞・代名詞の基本的な使い方(1)；身の回りのものについてドイツ語で表現する(1)
第６回：名詞・代名詞の基本的な使い方(2)；身の回りのものについてドイツ語で表現する(2)
第７回：冠詞類の用法、特殊な動詞の用法(1)；交通機関を使って旅行する、買い物をする(1)
第８回：冠詞類の用法、特殊な動詞の用法(2)；交通機関を使って旅行する、買い物をする(2)
第９回：前置詞の用法(1)；道を尋ねる～街を観光する(1)
第１０回：前置詞の用法(2)；道を尋ねる～街を観光する(2)
第１１回：形容詞の用法(1)；レストランやカフェで食事する(1)
第１２回：形容詞の用法(2)；レストランやカフェで食事する(2)
第１３回：助動詞の用法、動詞の過去形(1)；観劇やコンサートに行く(1)
第１４回：助動詞の用法、動詞の過去形(2)；観劇やコンサートに行く(2)
≪学期末試験≫
第１５回：フィードバック

ドイツ語ＩＡ（文法） D1105,D1124(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語ＩＡ（文法） D1105,D1124(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績は、小テストや学期末試験（60%）と平常点（出席状況、授業中の課題等：40%）に基づいて総合的に評価します。

[教科書]

齋藤治之 『コトバそしてドイツ語文法』（朝日出版社, 2015年）ISBN:978-4-255-25381-7
必要に応じて、適宜補助プリント（教材および資料）を配布します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業で指示する課題をこなすことで学んだ内容が定着して行きますので、課題には積極的に取り組んでください。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]